

令和6年度総括火葬技術管理士 講習会受講申込要領

日本の火葬率は、99.97%で、世界のトップです。また、超高齢化の進展に伴い、大都市を中心に今火葬場の新設・増改築が進むとともに、大規模化の傾向が強まっています。

こうした中で、火葬場の技術者の役割が高まっており、とりわけ、火葬場管理者(場長又は所長)として、また、火葬場管理者を補佐して、火葬場の技術面を統括する上級の技術者の養成が高まっています。

当協会では、こうした要請にこたえ、昨年度から標記講習会を開催しており、本年度も引き続き開催のご案内をさせていただきます。

1 総括火葬技術管理士講習会

- この講習会は、火葬場管理者として、又は、火葬場の技術面での業務を統括する者として、これまでの火葬技術管理士より上級の技術者としての総括火葬技術管理士を養成するものです。
- この講習会は、3日間の集合研修として行います。
- 講義終了後、試験を行います。また、後日レポートの提出をお願いします。試験およびレポートで一定の成績を得た方は、火葬技術管理士制度運営委員会の審査を経て、総括火葬技術管理士の資格の認定を行います。
- 資格の認定を得た方は、当協会認定の総括火葬技術管理士を称することができます。
- 資格の認定を受けた方は、その後の技術の発展に即応するため、5年ごとに更新されるものとし、当協会の開催する1日程度の更新講習会にご参加をお願いします。
- 講義終了後、試験を行います。また、後日レポートの提出をお願いします。試験及びレポートにおいて一定の成績を得た方は、火葬技術管理士制度運営委員会の審査を経て、資格の認定を行います。
- 資格の認定を得た方は、当協会認定の総括火葬技術管理士の資格が取得できます。
- 資格の認定を受けた方は、その後の技術の発展に即応するため、5年ごとに更新されるものとし、当協会の開催する1日程度の更新講習会にご参加をお願いします。

1-1 総括火葬技術管理士講習会の受講料

総括火葬技術管理士講習会受講料

単位：円

| 一般 | | 協会法人会員 | | 協会個人会員 | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 通常 | 研修会修了 | 通常 | 研修会修了 | 通常 | 研修会修了 |
| 80,000 | 72,000 | 56,000 | 50,000 | 78,000 | 70,000 |

注：表中の「研修会修了」とは、火葬場管理者研修会の修了を示します。

※申込のときに、火葬管理者研修会修了証の写しの提出をお願いします。

1-2 履修科目

■ 総括火葬技術管理士講習会

- ①火葬行政の現状、②火葬場を取巻く諸問題、③日本の火葬事情・火葬の在り方、④環境保全対策⑤有害物質特論、⑥火葬場設置概論、⑦火葬場の労働衛生管理、⑧火葬場の建築概論

1-3 受講資格

■ 1級コース修了者

1-4 講習会の受講申込期間と実施期間

講習会の受講をしようとする方は、別紙の申込書に必要事項を記載し、次の期間に申し込んでください。

【申込期間】 ■ 令和6年8月17日(金)～9月10日(火)

【講習会実施期間】 ■ 令和6年9月25日(水)から9月27日(金)

1-5 実施場所

■ 会場：川崎市教育文化会館

〒210-0011 川崎市川崎区富士見 2-5-2

電話 044-222-4416 FAX 044-244-5094

交通 JR川崎駅、京急川崎駅下車 バス停川崎駅より市営埠頭行、水江町行等乗車「カツかわさき・富士見公園」まで約5分乗車。下車後徒歩1分。

1-8 資格認定証の交付

講習会を修了し、一定の成績を得た方には、火葬技術管理士制度運営委員会の認定した総括火葬技術管理士に認定証を交付します。

2 受講のための手続き（写真の添付）

- 受講希望の方は、別添の受講申込書に必要事項を記入し、写真2枚（縦3cm×横2.5cm）のうち、1枚を申込書に貼り、1枚は資格証用のため申込書に添付して郵送して下さい。

- ◎ 受講料は受講申込時に、次の口座に振込んで下さい。
（振込料の負担をお願いします。）

振込先：三菱UFJ銀行 川崎駅前支店

口座番号：普通預金 4566982

口座名義：特定非営利活動法人 日本環境斎苑協会

省略して、トクヒ）ニホンカンキョウサイエンでも振込可

住所：〒210-0828 川崎市川崎区四谷上町10-6

（財）日本環境衛生センタービル内

TEL 044-270-0123 FAX 044-270-0766

ホームページアドレス：<http://www.j-sec.jp>

※ なお、申込書受理通知後は、理由の如何を問わず受講料の返金はありません。